

まちの電気屋さんからのお願い

自宅で熱中症になる方が 40%もいます！

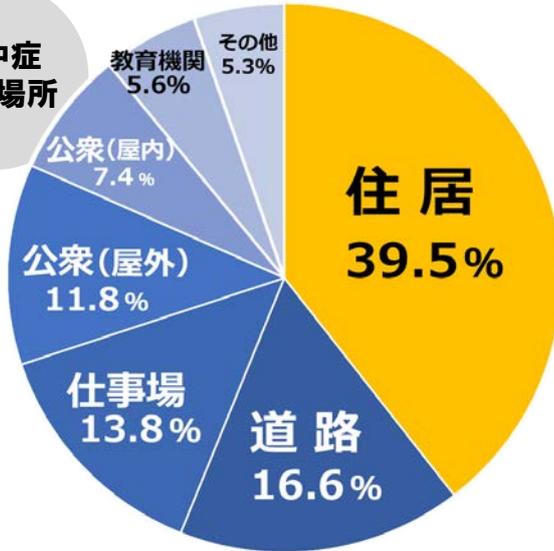


熱中症は炎天下の屋外で発症すると思っ
ていませんか？ 室内でも熱中症は起こります。
自宅で熱中症を発症する方が毎年40%もいます。

さらに屋内熱中症死亡者のうち、**エアコンを使っ
ていない方が約9割(89.9%)**もいます。
電気代を気にして、エアコンを使わないことは
かえって危険です！

参考：消防庁「令和4年熱中症による救急搬送の状況」

熱中症
発症場所



ためらわずに**エアコン**を使いましょう！



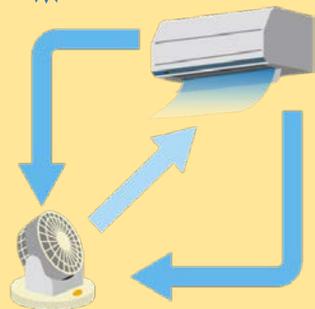
エアコンをつけっぱなしにすることに抵抗を感じる人も多いでしょう。
では、どのくらい電気代がかかるか、最新のエアコンの目安をあげてみます。

1時間あたり 2.17円～41.8円 ※14畳・冷房時の消費電力70W～1,350W)
※電力料金単価31円/kWhで試算

エアコンはスイッチを入れた直後に設定温度にしようと電気をたくさん使いますが、その後は電気を抑えて運転します。1時間20円くらいなら、使ってもいいかなと思いますよね。
ただし、古い機種ほど電気代はかかるので、10年以上お使いなら買い替えもご検討ください。

省エネ
対策

冷房時はサーキュレーター・扇風機を活用！



冷房時はサーキュレーターをエアコンと反対側の**冷風が落ちる場所に設置**し、空気を循環させます。
部屋の温度差が無くなれば、エアコンも涼しくなったと判断するので、余計な冷風が出ないため、省エネに。

省エネ
対策

冷房時は風向きは上！

冷気は部屋の高いところから低いところに落ちてくるので、エアコンの風向きはできるだけ上方向に。



省エネ
対策

冷房の温度を1度上げると約10%節約！

通常は「**自動運転**」で。設定温度を下げるよりも、**風量上げた方が節約**になります。